

平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月10日

上場取引所 大

上場会社名 旭化学工業株式会社

コード番号 7928 URL <http://www.asahikagakukogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉浦 武

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 奥村 哲男

四半期報告書提出予定日 平成24年4月11日

配当支払開始予定日

TEL 0566-92-4181

平成24年5月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	3,374	9.5	199	△18.1	201	△15.0	135	△32.2
23年8月期第2四半期	3,080	22.4	243	47.6	236	39.2	199	64.8

(注)包括利益 24年8月期第2四半期 110百万円 (△15.2%) 23年8月期第2四半期 130百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	37.02	—
23年8月期第2四半期	53.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年8月期第2四半期	5,455		4,532		83.1
23年8月期	5,385		4,472		83.1

(参考)自己資本 24年8月期第2四半期 4,532百万円 23年8月期 4,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	4.00	—	14.00	18.00
24年8月期	—	4.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	11.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	5.1	420	6.9	400	4.2	280	△13.6	76.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期2Q	3,896,000 株	23年8月期	3,896,000 株
② 期末自己株式数	24年8月期2Q	246,872 株	23年8月期	246,776 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期2Q	3,649,185 株	23年8月期2Q	3,710,553 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の財政危機の長期化により減速基調にて推移しました。わが国経済も長びく円高により輸出環境が悪化し、景気の先行きは不透明な状況となりました。

このような状況のなか、当社グループの主な販売先であります電動工具業界は、ロシアや東南アジアをはじめとする新興国への販売が堅調であり生産が増加し、自動車業界もタイの洪水の影響はありましたが、震災後の復興需要もあり生産は増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は33億74百万円（前年同四半期比9.5%増）となり、経常利益は2億1百万円（同15.0%減）、四半期純利益は1億35百万円（同32.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

国内は、震災後の復興需要により自動車業界は増産体制が取られ、自動車向け製品の販売が増加し、売上高は18億2百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益は45百万円（同51.6%減）となりました。

②中国

中国は、電動工具業界の販売増加により、売上高は16億36百万円（同19.6%増）、営業利益は1億41百万円（同18.3%増）となりました。

③タイ

タイは、平成24年7月稼働予定の準備段階であり、営業損失が16百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は前連結会計年度末と比べ69百万円増加し54億55百万円（前連結会計年度末比1.3%増）となりました。これは主に現金及び預金が1億32百万円及び土地が88百万円増加し、受取手形及び売掛金が38百万円及びたな卸資産が23百万円それぞれ減少し、土地以外の有形固定資産が81百万円減少したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ10百万円増加し9億22百万円（前連結会計年度末比1.1%増）となりました。これは主に買掛金が23百万円減少し、未払法人税等が38百万円増加したことによるものであります。

純資産の合計は前連結会計年度末と比べ59百万円増加し45億32百万円（前連結会計年度末比1.3%増）となりました。これは主に利益剰余金が84百万円増加し、為替換算調整勘定が27百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（会計制度委員会報告第14号 平成23年3月29日）に基づき、当第2四半期連結累計期間の貸倒引当金戻入益は、その性質に応じて販売費及び一般管理費又は営業外収益の区分に計上しておりますが、前第2四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることになりました。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,463,834	1,596,435
受取手形及び売掛金	1,047,138	1,008,192
商品及び製品	197,328	185,512
仕掛品	81,329	72,567
原材料及び貯蔵品	144,733	141,998
繰延税金資産	19,615	17,420
その他	54,513	50,823
貸倒引当金	△520	△560
流動資産合計	3,007,972	3,072,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	779,292	756,575
機械装置及び運搬具（純額）	571,987	531,260
土地	826,709	915,616
その他（純額）	44,473	26,456
有形固定資産合計	2,222,464	2,229,910
無形固定資産	8,307	10,800
投資その他の資産		
投資有価証券	117,094	112,432
その他	32,773	32,942
貸倒引当金	△3,183	△3,176
投資その他の資産合計	146,684	142,198
固定資産合計	2,377,456	2,382,908
資産合計	5,385,428	5,455,298
負債の部		
流動負債		
買掛金	675,307	651,419
未払法人税等	18,497	56,760
賞与引当金	32,981	35,379
役員賞与引当金	11,690	6,850
その他	122,076	120,421
流動負債合計	860,553	870,831
固定負債		
繰延税金負債	20,032	18,180
役員退職慰労引当金	31,930	33,578
固定負債合計	51,962	51,758
負債合計	912,515	922,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	3,449,538	3,533,546
自己株式	△132,822	△132,869
株主資本合計	4,718,440	4,802,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,923	35,066
為替換算調整勘定	△277,450	△304,761
その他の包括利益累計額合計	△245,527	△269,694
純資産合計	4,472,913	4,532,708
負債純資産合計	5,385,428	5,455,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
売上高	3,080,718	3,374,673
売上原価	2,611,236	2,921,967
売上総利益	469,481	452,706
販売費及び一般管理費	225,968	253,231
営業利益	243,512	199,474
営業外収益		
受取利息	5,844	8,635
受取配当金	525	558
助成金収入	258	2,305
廃材売却収入	1,790	911
その他	237	194
営業外収益合計	8,656	12,604
営業外費用		
為替差損	14,592	10,500
その他	624	63
営業外費用合計	15,217	10,564
経常利益	236,952	201,515
特別利益		
固定資産売却益	—	701
投資有価証券売却益	—	6,592
貸倒引当金戻入額	13	—
特別利益合計	13	7,294
特別損失		
固定資産売却損	1,252	352
固定資産除却損	1,782	15
就業補償金	3,849	246
特別損失合計	6,884	615
税金等調整前四半期純利益	230,080	208,194
法人税、住民税及び事業税	26,451	70,446
法人税等調整額	4,333	2,649
法人税等合計	30,785	73,096
少数株主損益調整前四半期純利益	199,295	135,098
四半期純利益	199,295	135,098

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	199,295	135,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,350	3,143
為替換算調整勘定	△90,772	△27,310
その他の包括利益合計	△68,422	△24,166
四半期包括利益	130,873	110,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,873	110,931
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年9月1日 至平成23年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日 本	中 国	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	1,771,191	1,309,526	3,080,718	—	3,080,718
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	58,623	58,623	△58,623	—
計	1,771,191	1,368,150	3,139,341	△58,623	3,080,718
セグメント利益	93,618	119,805	213,423	30,088	243,512

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年9月1日 至平成24年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日 本	中 国	タ イ	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	1,801,933	1,572,740	—	3,374,673	—	3,374,673
セグメント間の内部売上高又は 振替高	280	63,268	—	63,548	△63,548	—
計	1,802,213	1,636,008	—	3,438,221	△63,548	3,374,673
セグメント利益又は損失(△)	45,272	141,757	△16,509	170,520	28,954	199,474

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

なお、当社グループは従来、「日本」及び「中国」の2つを報告セグメントとしておりましたが、前連結会計年度よりタイの子会社設立に伴い、「タイ」を新たな報告セグメントとして追加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。